

# 資生堂 関連会社を提訴

## 解雇の非正規女性7人

神奈川

資生堂鎌倉工場（神奈川県鎌倉市）内にある関連会社で、化粧品（口紅）製造のアンフィニ（本社・茨城県）に契約途中で解雇された非正規社員の女性労働者が10日、アンフィニに対し、解雇撤回と

申し立てたのは全労連・全国一般労働組合神奈川地本アンフィニ分会組合員の池田和代さん（53）、趙淑蘭さん（38）、菊池敏恵さん（39）ら5人と、組合に加入し解雇された露木美香さん（45）ら2人。アンフィニは3月まで増員しながら資生堂が4月上旬に減量通告しただけで労働者60人

中22人を解雇しました。22人は09年12月末日までの1年契約でしたが、アンフィニは労働時間の変更だといいつながら4月1日から5月末日までの2カ月の契約書にサインさせ、5月17日に解雇しました。アンフィニは労組に加入した解雇対象外の2人の労働者（09年12月までの契約）も5

月末日付けで解雇しました。資生堂は、常用代替として非正規労働者を使用。女性労働者らは最長8年5カ月、派遣元が変わりながら同工場で働き、06年6月からアンフィニが派遣元となりました。アンフィニは08年1月、資生堂の指揮命令など実態は変えずに請負契約に

切り替えました。記者会見で分会長の池田さんは「ライソリダー」として朝7時半から夜の7時、8時ま



提訴した（右から）趙、（1人おいて）菊池、（2人おいて）池田、（左端の）露木の各氏＝10日、横浜地裁前

で世界に口紅を送る熟練した仕事に誇りをもってやってきた。中途

解雇は夢でも思えない」と訴えました。